

Zoom や WebEx 等のオンライン会議／研修会へ参加する前に

- ソフト／アプリをダウンロードしておく（別マニュアル参照。初回のみ）
- 会議／研修会中に回線が切れたり、その機械が落ちたりするリスクを考慮して、複数の機器で参加しておく、または、「園あたり 1 台のみ参加」の場合は、バックアップの機器を用意して、いつでも接続できるように ID、パスワード等も手元に置く。

New ● 個人で園以外の場所から当日、接続する場合には、必ず！接続練習をしておく。園なら別の機械がありますが、家で「これ 1 台しかない」となったら、どうしようもありません。特に、スマホやタブレットは、「設定」で「Zoom」の中のマイクとカメラをオンにしておく必要があります。どうしてもつながらない場合は、1) スマホ／タブレットを再起動する、2) Zoom アプリを一度削除して再インストールする。アンドロイドの機種は特に注意！

- LAN（ラン、有線）、Wi-Fi（ワイファイ、無線）、4G/LTE（通常スマホ電話回線）のうち、どれを使うかを決める。

※LAN や Wi-Fi が常に電話回線よりも速いわけではありません。園内、園の周囲の建物等で皆が使っていたら（時間帯によっても）遅くなります。＝画像が凍ってしまう。

※Wi-Fi や 4G/LTE は、使いすぎていて速度制限がかかっていたら遅くなります。

※fast.com 等の「回線速度（検索）」サイトで調べておきましょう。「ダウンロード」はデータが降りてくる速度（会議を見る時に重要）、「アップロード」はデータを上げる速度（自分が発言したりデータを共有したりする時に重要）を示します。2Mbps 程度あれば Zoom は使えます。

（帯域は Zoom のサイトに書いてあります。必要な場合は、下の短縮 URL をコピーしてご覧ください。リンクは発信元の都合で勝手になくなることがあります。このマニュアルの筆者の責任ではありません。）

Zoom-Support→Zoom をはじめる前に→システム要件およびネットワーク必要要件

→必要なネットワーク帯域を教えてください

<https://bit.ly/3fugJHb>

- Wi-Fi があっても、ルーターや中継器から遠かったらダメ。コンクリートの壁に囲まれていたらダメ。「ホールで見る！」ではなく、まず、回線速度サイトを使って園内で回線速度が速い場所を見つけ、そこで受信するようにしましょう。

※ さまざまな理由で、途中で接続が切れたり落ちたりすることはあります（ホストが

落ちることもあります)。気にしないで**接続しなおし、入り直してください**。うまくいかなかったら、機器を再起動してみるのも一策。災害や交通事故で会議や研修会へ行けなくなる／遅刻することを考えたら、ほんの数分の損失なんて、気にする話じゃありません。落ち着いて！

オンライン会議／研修会へ参加する直前

- パソコンの内蔵カメラ、内蔵マイク、スピーカーが機能するかチェックする。古いパソコンの場合は特に注意。
- タブレット、スマホの場合は、「設定」から Zoom、WebEx に行き、マイクとカメラを「利用可」にしておく。

Zoom のオンライン会議室へ入ったら

- ミュートを解除。マイクのマークに赤い斜め線が入っていないことを確認。
- ここでハウリングまたは反響（音が二重に聞こえる）が起きたら、至近距離で2台、Zoom につないでいるためなので、1台以外を切るか、ハウリング／反響がなくなる距離、離れる。
- パソコンの場合、カーソルを動かして画面下部に現れるメニューから、「参加者」と「チャット」をクリック。画面右に参加者の名前とチャット画面が表示される。これで質問等を送ることができます。
- パソコンの場合、自分の画面にカーソルを合わせると右上に「メニューボタン」（点が3つ並んでいる）が出る。それをクリックして、「名前の変更」を選ぶと画面に表示される自分の名前を変えることができます。「参加者」画面の自分の名前の「詳細」からも変更られます。名前を変えないと、スマホやパソコンの機種名のままです。
- スマホ、タブレットの場合、画面をタップするとメニューが出てきますので、いろいろ試してみてください。参加者の画像は画面を左右にスワイプすると出てきます。のちのち、スマホ、タブレットの方法も書き足すかもしれません。